



島教協

《 すべては「子供たちのために」 》 情 報

http://
www.kyougikai.org

E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 石原康博 編集人 吉田 修 No.608

島教協 第四十九回 定期総会開催



石原会長 挨拶をする

五月三十一日(日)、出雲市民会館において定期総会が開催された。

島根県教育委員会教育長代理、木村保孝教育監様をはじめ、中尾一彦出雲市教育長様、佐々木雄三県議会議員様、中西昭博全日教連事務局長様、藤井智寛山口県教連委員長様を来賓として迎えた定期大会は、盛大なものであった。石原会長からは「組織拡大、要望活動の充実、研修活動の充実を三つの柱とし、私たちは人を育てているという誇りと自信を持って活動を続けていきたい。」と挨拶があった。

その後二十年度総括、決算報告、二十一年度活動計画並びに予算案が慎重に審議され、承認された。予算については、平成十四年度から据え置きになっている島教協会費について、会員減少による予算減の解消のための二百円アップが承認された。これによって維持される専従制を活用し、今後も節約に努めつつ、充実した活動になるよう努力していくことが確認された。

会の終わりに、佐野副会長が「全日教連の専門部会に参加し、島根の介護、看護休暇制度や海外派遣教員の配偶者の身分保障などが他県と比べると大きく遅れていることを知り、要望活動の必要性和数の大切さを強く感じた。」と、熱く語られた。

総会終了後には、全日教連、中西事務局長より中央情勢報告が行われた。スクールニューデール構想等が目玉となる、平成二十一年度補正予算の概要や栄養教諭の配置増や特別支援教育整備状況など全日教連の要望の成果について説明された。また、教員免許更新制における最新の講習会情報も紹介された。



表彰を受ける前会長 安達利幸氏

「組織に関わることで、自分の中にぶれない軸足を持つことができた。これが何よりの島教協の良さです。(安達)」

第一回 教育講演会

五月二十四日(日)、島根県教育文化研究所は、資質向上プログラムの第一回目として教育講演会を開催した。講師は、昨年もご講演をいただいた野口芳宏氏(植草学園大学教授)。「規範意識をどう育てる」の演題でお話いただいた。

講演は、目的と目標、どちらが上位概念を表す言葉かという問いから始まった。教育の根本的な目的にまで立ち帰っての話により、本当に大切にしなければならぬものに気づかされ、日々の実践を見つめ直す良い機会となった。

また、参加者に簡単な作業をさせて考えを持たせたり、発言を求めたりと、対話型で進む野口先生の講演は、緊張感と笑いがあり、授業の基本も学べるものであった。

【参加者の感想】(抜粋)
・個性という前に、基礎・基本を教育して

いくことの重要性を感じた。
・利他の意識が向上するよう今後も授業を進めていきたい。



参加者にマイクを向ける野口先生



支部・専門部・活動報告



長 藤井執行委員 挨拶をする

五月二十四日(日)、出雲市教職員協議会は、第四定期総会を開催した。出雲市教育委員会教育長 中尾一彦氏、島教協 吉田事務局長を来賓に迎え、平成二十一年度の活動計画が慎重に審議された。

藤井執行委員長は、今年度の島教協スローガン「増やそう会員一人でも！温故知新」に込めた思いを熱く語った。

総会後には教育講演会が開かれ、多くの会員が野口氏の本質を突いた歯切れの良い語り

引き込まれていった。

その後、文化厚生部主催の食事会が催され、他校の様子など情報交換をしながら、楽しい一時を過ごした。

五月十九日(火) 出雲市内において、幼稚園部の総会が開催された。

今年度の運動方針の説明等があり、その後会食をしながら情報交換を行った。

小グループに分かれての情報交換では、今後の要望活動にもつながる、勤務態勢等に関わる具体的な話題や、今年度やってみたい講習会の内容案などについて、活発に意見が出され、交流が深められた。



幼稚園部総会の様子

第二回 講師研修会



参加者 真剣に話を聞く新規採用者

五月三十一日(日)、島根県教育文化研究所は、第二回講師研修会を開催した。

まず、今年度新規採用者から勉強の仕方について丁寧な話をしていただき、その後面接練習を繰り返し行った。

少人数でのきめ細かな指導を受けた参加者は、さっそく次回の申し込みを済ませていた。

次回は六月二十一日(日)の予定である。養護部長からの講話も予定されているので、養護教諭希望の講師の方にもぜひ参加してほしいところである。一人ではできない面接練習ももちろんあるので、たくさんの方に、本番に向けての準備をする絶好の機会として役立てていただきたい。

教員免許 更新制情報

その一

★国立青少年教育振興機構では、「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」について「体験活動」に関する講習会を開設します。島根では「三瓶青少年交流の家」において、十月十日(土)と十二日(月)二泊三日、教諭三十名の募集予定です。体験活動に関する技能の習得が中心です。

その二

★互助会の教育啓発研修助成事業として、免許更新講習費用も助成対象となりました。受講料だけでなく旅費も助成対象となり、年間一万円まで出ます。ぜひ申請を。

新規加入！ ありがとうございます

内藤 由佳さん(塩治幼)
中筋 桂子さん(高松幼)
伊藤 優里さん(四絡幼)



「学校紹介文」を受け取ります。紹介文は、学校・地域研究等をお知らせください。